



発行：五町田地区地域コミュニティ運営協議会

事務局：TEL/FAX 66-6007

《千堂遺跡発掘》

千堂遺跡が出土したため、2月6日(土)見学会がありました。市長はじめ、多くの見学者が訪れました。塩田川は『肥前国風土記』によるとかつて「潮高満川」と言われていたそうです。千堂遺跡は、その南側に位置します。五町田地区には、奈良時代の官衛遺跡である大黒町遺跡が所在しています。この遺跡からは、多量の墨書土器や倉庫群が確認されています。千堂遺跡からも、奈良から鎌倉時代にかかる新しく、遺構が確認されました。



《志田陶器見学会》

2月12日(金)大正3年に志田焼製陶工場として創業されて、107年が経ちます。創業時は、火鉢、大皿、湯たんぽ、酒器、花瓶、湯呑み、飯碗、皿などで、多種多様の磁器が焼かれていました。また、絵柄は大胆で具須で描く自由奔放な構図は飽きの来ないみんなに親しまれる焼き物でした。江戸末期、「西山」と「東山」とに分かれていた。「西山」は、宝永3年(1706)鍋島の支藩である蓮池藩の指導により、また、「東山」は宝永7年(1710)に鍋島本藩指導によりそれぞれ志田焼の生産地として発展した。高級陶磁器の有田焼に対し、志田焼は、庶民向け陶磁器の大量生産供給地であった。



《市長との意見交換会》

2月18日(木)19時00分より1時間20分程度、市長との意見交換会を開催しました。市の方からは、市長以下、5名が出席されました。最初に、市長の話が20分ほどあり、そのあと、意見交換会がありました。意見交換会では、「コロナウイルス関連対策」「新幹線嬉野温泉駅開業」「庁舎の在り方について」意見を交わしました。みんなが心配している、(コロナウイルスワクチン)の接種時期ですが、今のところ予定では、早くて開始が、4月中旬ごろになる見込みだそうです。早くいきなり終結したいものです。



《通学時のあいさつ運動》

今年度もあと僅かで令和2年度も終わろうとしています。小学生の皆さんも元気に登校しています。学生生活も、まるまる1年間、コロナウイルスが猛威を振るい、勉強、行事、入学・卒業式等に多大な影響をおよぼしました。早く納まって、以前のような平穏な生活を取り戻したいものです。



《健康体操》

今年度も、あとひと月で、過ぎようとしています。毎月2回、健康体操をやってきました、皆様方の努力のおかげ、楽しく健康で過ごすことが出来ました。来年度もまた4月9日・23日、5月14日・28日、6月11日・25日と予定が組まれています、宜しくお願い致します。